

1 受賞団体・個人の名称

おおやこうげんゆうきやさいぶかい
おおや高原有機野菜部会
 (兵庫県養父市)

(問い合わせ先)

JAたじま八鹿総合営農生活センター
 TEL 079-662-4141 FAX 079-662-3599

(経歴)

平成3年からコープこうべと提携し有機野菜を契約出荷。積極的な交流活動を継続。「おかげさまで」の心が育む人と自然にやさしい有機農業を实践。

(受賞時の経営内容)

のべ作付面積約25ha、生産量約140t、部会員9戸



2 生産面の取組

土づくりを最重要視。
 地元堆肥センター製造の牛糞堆肥を再度発酵させて完熟化し、継続的に施用。

産官学提携『おおやプロジェクト』により、継続可能な総合的栽培管理技術を開発。改良ぼかし肥料を適量施用し、化学肥料は一切不使用。連作障害対策としての計画的な輪作・混作の实践やクリーニングクロープの導入による土壌養分均衡化、作物内硝酸含有量低減を实践。

農薬は一切使用せず、耕種的な防除技術を総合的に駆使。全国に先駆けて、熱水を利用した土壌消毒技術を実用化。



3 経営面の取組

コープこうべとの契約出荷による経営の安定化。作付および出荷計画の樹立・実践、新規就農者の受入体制整備により、契約出荷量の確保と次代にリレーできる産地を実現。

消費者やコープこうべ職員との積極的な交流活動により、有機栽培産地としての理解促進。

集出荷所の整備により、出荷調製作業を省力化、経営規模拡大を実現。



4 取組の成果

養父市全域で進める『やぶし有機の里づくり』のみならず、兵庫県全体の有機農業の牽引的存在。面積規模(量)、地域への貢献(質)の両面で全国でも指折りの有機農業産地に成長。

作付面積: のべ約25ha
 生産量: 約140t
 販売額: 約1億円



5 地域社会への貢献

養父市全域へ環境に配慮した農業が波及。野菜だけでなく水稻でも有機栽培を实践。

新規就農者の積極的な受入による後継者の確保。学校教育の受入や給食への食材提供により、有機栽培と高原産地への理解促進。

集出荷所での雇用機会の提供。高齢者や知的障害者の能力活用に貢献。

